

比喩理解プロセス解明のための材料特性

— 適切性, ベースの慣習性, および意味特徴の検討 —

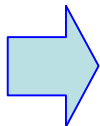
中本 敬子・楠見 孝

(京都大学大学院 教育学研究科)

問題と目的

中本・楠見(印刷中; 読書科学)

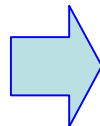
- ▶ 比喩120文の, 理解可能性, 構成語間類似性, 独創性, 面白さを付したリストを作成.
- ▶ 修辭性や面白みの計算過程やこれらの特性がテキストの理解や評価に与える影響を調べる実験には使用可能.



しかし...

比喩理解プロセスそのものを取り上げるには必ずしも適していない.

- ▶ 文学作品の比喩が主.
→ 新奇な比喩が多く, 慣習性の高い比喩が少ない.
- ▶ 理解困難な比喩が多く, 意味プライミング実験などを行うための関連意味特徴を同定するのが困難



本研究では...

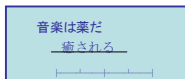
- (1) 比喩42文を認知心理学・認知言語学の先行研究から収集する(楠見, 1985; Lakoff & Johnson, 1980; Nakamoto, 2003; Ortony et al., 1985等).
- (2) 比喩解釈 groundに現れる意味特徴を同定する.
- (3) 理解実験で問題になる変数(適切性, 慣習性)のデータを得る.

調査1 比喩の適切性に関する調査

被験者 大学生・大学院生等20名

手続き

- ▶ 各比喩を隠喩形式(TargetはBaseだ)で呈示.
- ▶ 5件法(1. 全く適切でない-5. 非常に適切である).
- ▶ 適切性: 「比喩が主語の重要な特徴を数多くの確に捉えている程度」と定義.
- ▶ 意味理解を促すため, 解釈の簡単な自由記述を求めた.



結果の整理

各比喩に対する被験者間平均を算出

調査2 ベースの慣習性に関する調査

被験者 大学生・大学院生12名

手続き

- ▶ 比喩的意味の慣習性(規約として決まっている程度)を評定
- ▶ 7件法(1. 全く決まっていない-7. 非常に決まり切っている).
- ▶ 比喩的意味は調査1の自由記述で最も多かった反応から構成.

「〇〇は薬だ」というときに、「〇〇は人を癒すものだ」という意味の決まりきった言い回しである程度どの程度ですか

結果の整理

各比喩に対する被験者間平均を算出

調査3 比喩の構成語および比喩文に対する連想語調査

被験者 大学生60名(比喩20名, ターゲット20名, ベース20名)

手続き

- ▶ 刺激語として, ターゲット語のみ, ベース語のみ, 比喩文の3種類
- ▶ 30秒間に, 出来る限り多くの連想語(性状語)を記述.

結果の整理

得られた性状語を

- [1] Ground-relevant : 比喩群に出現した反応
- [2] Target-only : ターゲット群で出現/比喩群で非出現
- [3] Base-only : ベース群で出現/比喩群で非出現 に分類

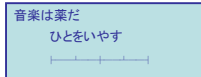
e.g. 音楽は人だ
Ground-relevant : 癒される, 和む...
Target-Only : にぎやか, 演奏する...
Base-Only : 飲み込む, 苦い...

調査4 比喩と意味特徴の関連性評定

被験者 大学生62名(比喩22名, ターゲット20名, ベース20名)

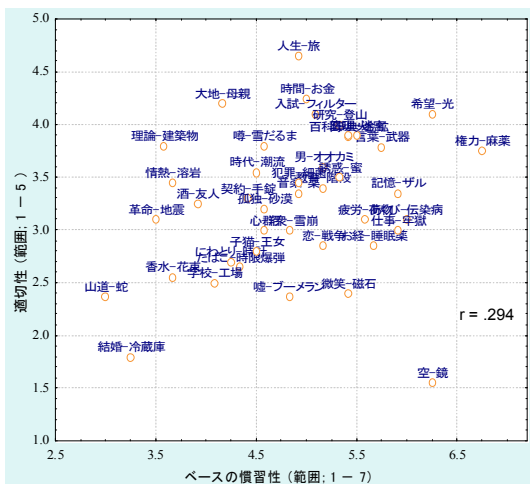
手続き

- ▶ 調査3で得られた性状語(意味特徴)が, 比喩, ターゲット, ベースと関連しているかどうかを評定
- ▶ 性状語は被験者の反応から適当なものを選択し, 実験材料に適した形に文・語句として整えた.
- ▶ 性状語はひらがなで表記(同一文字の繰り返しを避けるため)



結果の整理

それぞれの群ごとに, 各項目で中点との検定を行った(資料1)の数値)
Target-only, Base-only特徴は, ターゲット群とベース群間の検定(資料2)の数値)



比喩42文のリストの作成

- ▶ 適切性, 慣習性の評定値
- ▶ Ground-relevant, Target-only, Base-onlyの意味特徴
読み時間においてプライミング効果が生じたことを確認済み
(明日, 小講演にて報告予定の実験)